

[条例施行規則64条関係 (500 t 以上1000 t 未満排出事業者用)]

(様式第33号) (第64条関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 4 月 17 日

(宛先) 長野市長 荻原 健司 様

提出者

住 所 長野市北長池1993-6

氏 名 信越道路工業株式会社

代表取締役 関谷 邦子

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 026-259-9479

産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画について、長野市廃棄物の適正な処理の確保に関する条例第79条第1項の規定により提出します。

事業場の名称	信越道路工業株式会社
事業場の所在地	長野市北長池1993-6
計画期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	土木・舗装工事業
② 事業の規模	2億円
③ 従業員数	10名
④ 産業廃棄物の一連の処理工程	工事受注 ↓ 施工計画 廃棄物の処分業者・収集運搬業者の選出 ↓ 工事施工(現場) ↓ 廃棄物の収集運搬 ↓ 処分業者・中間処理場へ搬入 ↓ 再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

社長 → マニフェスト管理者 → 現場代理人 → 現場

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】							
産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アス						
排出量	603.6 t						
産業廃棄物の種類							
排出量							
(これまでに実施した取組) 不要な建設廃棄物を発生させない。 分別を徹底しながら処理をする。							
【目標】							
産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アス						
排出量	300t						
産業廃棄物の種類							
排出量							
(今後実施する予定の取組) 不要な建設廃棄物を発生させない。 分別を徹底しながら処理をする。 目標数量につきましては受注した工事によって変動があります。							

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) コンクリート殻・アスファルト殻の分別作業の実施 混合廃棄物の削減
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) コンクリート殻・アスファルト殻の分別作業の実施 混合廃棄物の削減

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項							
①現状	【前年度（平成 年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アス					
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量						
	産業廃棄物の種類						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量						
	(これまでに実施した取組)						
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アス					
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量						
	産業廃棄物の種類						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量						
	(今後実施する予定の取組)						
産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリがら、廃アスファルト、レンガ片等)					
	全処理委託量	603.6 t					
	優良認定処理業者への処理委託量						
	再生利用業者への処理委託量	603.6 t					
	認定熱回収業者への処理委託量						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ処理委託量						
	産業廃棄物の種類						
	全処理委託量						
	優良認定処理業者への処理委託量						
	再生利用業者への処理委託量						
	認定熱回収業者への処理委託量						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ処理委託量						
	(これまでに実施した取組)						

②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類(コンクリ がら、廃アスファ ルト、レンガ片等)					
	全処理委託量	300t					
	優良認定処理業者への処理委託量						
	再生利用業者への処理委託量	300t					
	認定熱回収業者への処理委託量						
	認定熱回収業者以外の熱回収を 行う業者へ処理委託量						
	産業廃棄物の種類						
	全処理委託量						
	優良認定処理業者への処理委託量						
	再生利用業者への処理委託量						
	認定熱回収業者への処理委託量						
	認定熱回収業者以外の熱回収を 行う業者へ処理委託量						
	(今後実施する予定の取組)						
	※事務処理欄						

別紙 1

産業廃棄物処理計画書（産業廃棄物の実績及び計画の量）

処 理 事 項		産 業 廃 棄 物 の 種 類											
		がれき類(コンクリがら、廃アスファルト、レンガ片等)											合 計
排出抑制に関する事項	前年度排出量(実績)	603.6 t											603.6 t
	本年度排出量(計画)	300t											300t
自ら行う(行った)再生利用に関する事項	前年度実績												
	本年度計画(目標)												
自ら行う(行った)中間処理に関する事項	自ら行う(行った)熱回収の量	前年度実績											
		本年度計画(目標)											
	自ら中間処理により減量する(した)量	前年度実績											
		本年度計画(目標)											
自ら行う(行った)埋立処分又は海洋投入処分に関する事項	前年度実績												
	本年度計画(目標)												
処理の委託に関する事項	全処理委託量	前年度実績	603.6 t										603.6 t
		本年度計画(目標)	300t										300t
	優良認定処理業者への処理委託量	前年度実績											
		本年度計画(目標)											
	再生利用業者への処理委託量	前年度実績	603.6 t										603.6 t
		本年度計画(目標)	300t										300t
	認定熱回収業者への処理委託量	前年度実績											
		本年度計画(目標)											
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	前年度実績											
		本年度計画(目標)											

【記載方法】

- ・ 各産業廃棄物の種類ごとに該当の箇所の上段に前年度の実績（現状）を、下段に本年度の目標（計画）の産業廃棄物の量を記載してください。
- ・ 「自ら行う再生利用に関する事項」の欄は、自ら直接再生利用した量と中間処理した後再生利用した量を記載してください。
- ・ 「自ら行う埋立処分又は海洋投入処分に関する事項」は、自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量と自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量を記載してください。
- ・ 「処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量及びそれぞれの内訳を記載してください。